

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	防大(3)学生舎新設建築工事	階数	地上4F、地下1F
建設地	神奈川県横須賀市走水1丁目1944番1 他	構造	RC造
用途地域	都市計画区域内(指定なし、第1種低層住居専用地域)	平均居住人員	441 人
地域区分	7地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	事務所集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2025年1月 予定	評価の実施日	2021年11月26日
敷地面積	13,831 m <sup>2</sup>	作成者	高野 裕大
建築面積	3,189 m <sup>2</sup>	確認日	2021年11月27日
延床面積	12,998 m <sup>2</sup>	確認者	津々見 竜介



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.0**

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 2.8**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア= 2.9

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア= 2.8

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.5

**LR のスコア = 3.2**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.2

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.6

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 2.7

3 設計上の配慮事項		
総合	耐震性、メンテナンス性を高めることにより建物の長寿命化を図る。	その他 特になし。
Q1 室内環境	遮音性能の高い建具を採用し、また、全館禁煙とする事で快適な室内環境となるように配慮した。	Q3 室外環境(敷地内) 建物高さ、植栽の設置により周辺環境に配慮した景観を形成している。
LR1 エネルギー	断熱性能の高い断熱材、工法を採用し、省エネルギーに配慮した。	LR2 資源・マテリアル 高性能の断熱材、リサイクル材といった環境に配慮した資源を積極的に使用する計画とした。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される